

サンフェスタいしかわ30周年祭



今年開店30周年を迎えた道の駅ひろさきサンフェスタいしかわは、6月14日と15日に記念祭を開きました。

記念祭では、米や卵の値引き販売や、青天の霹靂やメロン、ジェラート無料券といった豪華景品が当たる大抽選会を行い、多くの来場者が同直売所を訪れました。



大抽選会でメロンが当選した来場者

知覧茶贈呈式



平川市と友好親善交流盟約を結ぶ鹿児島県南九州市とJA南さつまは、平川市内の小中学校に特産品の「知覧茶」を贈呈しました。

6月13日には、JA南さつまの野間勝洋常務らが平川市役所を訪問し、贈呈式を行いました。野間常務は「春先の低温の影響を受けたものの、色、味ともに良好に仕上がりました。お茶を通して知覧を身近に感じてほしい」と話し、市内代表の小和森小学校の児童に知覧茶を贈りました。



「知覧茶」を受け取った児童（中央）

職員がライフプランサポーターの資格を取得



金融課の野上彩芽さんと平賀支店の岸里穂さんが、ライフプランサポーターの資格を取得しました。

ライフプランサポーターは、個人の資金計画や人生設計をサポートするため、金融、税金、年金などの幅広い知識を必要とする資格です。6月30日には本店で認定式が行われ、奈良寧組合長が認定証を手渡しました。



認定証を受け取った岸さん（中央左）と野上さん（中央右）

青年部がスポーツで交流



みなみ地区青年部（内山陽介部長）は6月15日、平川市のひらかわドリームアリーナでスポーツ交流会を開きました。JA管内の青年部員約70人が参加し、ソフトバレーボールを行い、7チームに分かれ全14試合を行いました。各チームが交流を楽しみながらも真剣に戦い、激しい攻防を繰り広げ会場は大いに盛り上がりしました。激戦を制し平賀地区広船支部チームが優勝しました。



ソフトバレーで交流する部員